

第4次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画の 進捗管理について

第4次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下、「本計画」という。）の進捗管理については、毎年度、出雲市地域福祉計画・地域活動計画推進委員会において、計画に基づく施策の実施状況について点検・評価し、その結果を公表するとともに、必要に応じて計画の見直し等に活用する。

1. 検証手法について

(1) 地域ヒアリングの実施

本計画では、基本目標を「ぬくもりのある福祉のまちづくり～地域共生社会の実現に向けて～」とし、基本方針、基本項目及び実施項目を定めている。

これらの目標を推進していくためには、出雲市及び出雲市社会福祉協議会における各施策の推進はもとより、地域住民の参画が不可欠である。

については、地域課題の解決に向けて活動を行っている団体等にヒアリングを実施し、地域における現状の把握や課題の解決に向けた方策について検討する。

①対象とする団体

②実施する方法

③実施時期 等

※別紙（資料3）参照

(2) 取組内容の検証

本計画の体系では、各実施項目に基づき取組内容を位置づけ、本計画を実現するためにより具体的な方策を記載している。

これらの取組内容について、主体的に実施する出雲市及び出雲市社会福祉協議会の各部署において実施状況を自己評価し、進捗について点検することにより各施策の推進を図る。各部署の自己評価の結果を地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会に報告し進捗管理を行う。

なお、この取組内容の検証については、本計画の2年目（令和6年度）以降に実施する。

(3) 市民アンケート調査について

第3次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画（計画期間：平成30年度～令和4年度）においては、市民アンケート調査を実施し、市民の地域での福祉活動やボランティア活動等に関する意識や地域福祉に対する満足度を測り、経年変化を捉え、進捗管理を行った。

本計画においても定期的にこの市民アンケート調査を行い、進捗管理を行うとともに必要に応じて本計画の見直しを行う。また、第5次計画策定の際の基礎資料として活用する。

[市民アンケート実施年度計画]

令和6年度：第4次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画2年目

令和8年度：第4次出雲市地域福祉計画・地域福祉活動計画4年目